

設 立 趣 意 書

平成30年に開催された福井国体・障スポでは、選手の活躍や県民の応援、ボランティアによるおもてなし、新たな施設の整備など、県民一丸となった準備・開催により、天皇杯・皇后杯を獲得するなど大きな成果を得ることができました。

また、東京オリンピック・パラリンピックの開催に向けて、多くの県勢の活躍や参加国の事前キャンプにおける交流が期待されるとともに、来年には生涯スポーツの世界大会であるワールドマスターズゲームズ2021関西の競技種目を県内で開催するなど、スポーツに対する機運はますます県内に広がっています。

こうした福井国体・障スポのレガシーと県内のスポーツに対する盛り上がり、さらに2023年春の北陸新幹線福井・敦賀開業の機会を活かして、スポーツ観戦や大会参加の機会を増やすことにより、スポーツを通じた交流人口の拡大を図るとともに、自らスポーツする県民が増えるなど“県民生活に「楽しみ」をプラス”し、地域を活性化していく必要があります。

このため、その推進役として県、市町、経済団体、観光団体、スポーツ団体、大学、報道機関等の関係団体が一体となって福井県スポーツコミッション「福井県スポーツまちづくり推進機構」を設立します。

令和2年3月23日